

(一社)甲府青年会議所2023年度

年間事業計画書(案)

	総合計画検証会議	議長 奥山 比以呂
--	----------	-----------

1. 基本理念

総合計画2021を軸に会員の意識を統一することで、「目指すべき山の都」の実現につなげる。

2. 事業名・事業目的/内容・予算・開催月

事業名	事業目的 / 内容	予算	開催月
1. 総合計画検証会議及び「明日の甲府青年会議所を考える会」の開催	総合計画2021に示されたビジョン・戦略・基準の適用を検証するとともに、組織の次なる一歩について議論する会議を通じて、中期計画の重要性を会員に意識づける。	0	通年
2. 6月例会 (明日を語ろう討論会)	(一社)甲府青年会議所の明日を見据えた討論を通じて、会員が組織の辿るべき道筋を考える契機となる例会を開催する。	30,000	6月
予算合計		30,000	

参考資料一覧

	資料名称
01	なし

審査、協議、及び審議指摘事項

● 第01回財総予定者会議 ●開催日 2022年09月15日(木曜日) ●審査

	指摘・質問	対応
01	議案作成者の役職・氏名の間は全角スペースを挿入してください。	指摘の通り修正しました。
02	室名の欄は枠線を残して空欄としてください。	指摘の通り修正しました。
03	6月例会の例会名カッコの部分が全角になっているので、半角にしてください。	指摘の通り修正しました。

● 第01回三役予定者会議 ●開催日 2022年09月22日(木曜日) ●協議

	指摘・質問	対応
01	基本理念にある会員の意識統一はどの事業・例会で図られることになるのか、説明してください。	1番項の通年事業において、まずは有識者各位が総合計画をより意識できるよう働きかけていきたいと考えています。 そして、6月例会では組織の未来を会員が真摯に考える過程で、全会員に総合計画を達成すべき目標として意識していただきます。 その後も、通年事業においては会員の意識統一を図れるような展開を進めていきます。
02	例年、総合計画検証会議の性質から6月例会以外の活動が会員に見えづらいところがある。2023年度総合計画を会員に意識付ける一環として、会員対象の事業の実施も検討してください。	詳細は個別事業計画としてまとめていくことになりましたが、例えば公開会議の実施など、総合計画検証会議の活動を会員に伝えるような事業展開を考えています。
03	現時点で、予算のイメージがあれば説明してください。	通年事業については、公開会議などを実施するとしても事務局並びに事務局備品等を活用し予算なし、6月例会については会場費で3万円程度の予算を想定しています。

● 第02回理事予定者会議 ●開催日 2022年09月30日(金曜日) ●協議

	指摘・質問	対応
01	6月例会の事業目的で使われている「真摯」という表現には真面目に、ひたむきにという意味がありますが、すべての会員にひたむきになれ、というのは些か強すぎる表現ではないかと感じます。修正を検討してください。	6月例会で目指すべきところとして、「真摯」という言葉を使いましたが、ご指摘を受け再考し「真摯に」という表現は削除しました。
02	総合計画は不可侵のものである、と考えているとすれば、その点は考え直していただきたい。必要があれば柔軟に変更していくことも視野に入れてください。	現時点で2023年度中に積極的に変更していきたいとは考えていませんが、必要が生じれば躊躇なく取り組んでいきます。
03	事業1番項の事業目的にある「適正な運用」がどういうことなのか、会員に伝わりにくい。適	2023年度は特に、総合計画2021における事業計画及び報告基準を周知徹底していくことを重視して活動

	正な運用と基本理念にある意識の統一のつながりも踏まえて、再考してください。	していく考えです。「適正な運用」に代えて、事業目的・内容に「総合計画2021に示された基準について検証し、会員に共有する」としました。
--	--	--

● 第01回グループ会議

●開催日 2022年10月11日(火曜日)

●会議

	指摘・質問	対応
01	目指すべき山の都とは、どういったものなのか教えてください。	総合計画2021で示している「郷土への誇りとにぎわいに満ちた、ヒト・モノ・ココロの要衝都市」を指しています。

● 第02回財総予定者会議

●開催日 2022年10月13日(木曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	予算概求によると、6月例会の予算は会場費に使うということですが、今現在考えている会場があれば教えてください。	甲府市総合市民会館芸術ホール、甲府商工会議所5階ホールなどを候補に検討しています。
02	明日の甲府青年会議所を考える会について、例年と違う設えがあれば教えてください。	開催のタイミング、回数などは例年を踏襲する予定です。例年クローズドで開催されますが、甲府青年会議所における会議の最高峰と言われることもある会議ですので、何らかの形で内容を会員に共有したいと考えています。
03	6月例会についてはポスターなどの工夫がある年もあります。会場費以外の有効な予算の使い道があれば今後検討してください。	予算は主として会場費に用いるつもりですが、目的達成に効果的な使途であれば他の設えも積極的に取り入れていきます。

● 第02回三役予定者会議

●開催日 2022年10月17日(月曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	事業について、会員に何を共有していこうと考えているのか教えてください。	詳細な内容は個別に計画していきますが、現時点では総合計画検証会議の活動や検証結果について従来の総会での報告に加え何らかの形で共有していきたいと考えています。

● 第03回理事予定者会議

●開催日 2022年10月27日(木曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	事業について、記載されている事業内容が組織力の強化につながる点に飛躍があるように感じられます。適切な表現に修正してください。	事業内容を見直し、組織力の強化から「中期計画の重要性を会員に意識づける」ことを目的としました。また、あわせて基本理念の語順をわかりやすく変更しました。 達成すべき目標、準拠すべき基準としての総合計画2021を会員に意識づけることで、基本理念につながります。

● 第02回合同三役会議

●開催日 2022年11月05日(土曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	会員へ「明日の甲府青年会議所を考える会」を公開会議のような形で共有したいということですが、すべての回を公開会議にするつもりなのか教えてください。	もっとも参加者が多い第1回のみ公開会議として実施したいと考えています。単に従来の形式の会議をそのまま見せるだけでは、それぞれの意見の違いや真剣さが十分に伝わらないため、第1回については資料の準備方法や、会議の形式も変更していく予定です。

		す。
02	基本理念にある計画の「達成」という言葉について、計画は達成するものなのか、という違和感があります。修正を検討してください。	ご指摘の通り「達成」という表現は「目標」に対して使われる方が多い傾向があります。そのため、より意図するところを表す表現として「総合計画2021を軸に会員の意識を統一する」と変更しました。
03	事業で検証する基準とは何の基準なのか教えてください。	総合計画2021に記載されている「事業計画立案・遂行・検証基準」のことを示しています。

● 2022年度第12回理事会 ●開催日 2022年11月08日(火曜日) ●協議

	指摘・質問	対応
01	なし	

● 第03回材総予定者 ●開催日 2022年11月07日(土曜日) ●審査

	指摘・質問	対応
01	理事会の指摘入れてください。	
02		
03		